



# Technical Information

## 技 術 資 料

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

# オルガチックスWS-700

エクストルージョンラミネート用 水系アンカーコーティング剤

 **マツモトファインケミカル株式会社**

〒272-0023 千葉県市川市南八幡 5-13-2

TEL 047-393-6330 (ダイヤルイン)

FAX 047-393-1063

〒541-0048 大阪営業所／大阪市中央区瓦町 3-4-15 瓦町 SF ビル 6F

TEL 06-7654-6862 (ダイヤルイン)

FAX 06-7655-2087

 Matsumoto Fine Chemical Co.,Ltd.

URL:<http://www.m-chem.co.jp/>

## 高性能 AC 剤「オルガチックス WS-700」

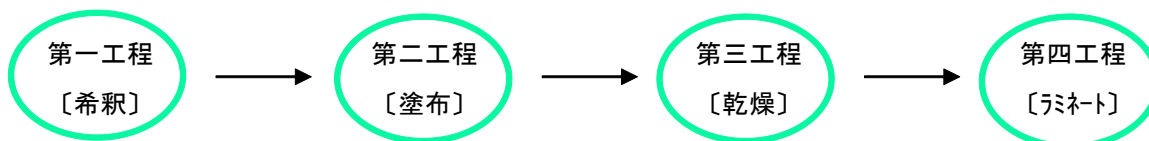
オルガチックス WS-700 は、エクストルージョンラミネート用の水系接着促進剤です。当社が開発した、有機チタン化合物変成ポリエチレンイミンを主成分としております。  
本製品を使用したラミネートフィルムは、従来の水系接着促進剤を用いたフィルムと比較し、接着強度が高く、耐湿性などが改善されます。

### 1. 製品リスト及び物性表

	製品物性
名称	オルガチックス WS-700
組成	チタン変性ポリエチレンイミン
外観	微白色液体
有効成分濃度	9%
主溶剤	水、メタノール
粘度	20mPa・s
pH(25°C)	11
消防法	該当しない
既存化学物質 No.	企業秘(登録済み)
製品梱包(容器)	15kg(18L ラミクリーン缶入り) 180kg(200L 内装エポキシオープンドラム)

### 2. 使用方法

オルガチックス WS-700 は、以下の条件を参考にご使用ください。



#### 第一工程[希釈]

希釈倍率 : 30 倍

希釈溶剤 : メタノール/水=80/20(Vol 比)

#### 第二工程[塗布]

塗布量 : 2~5g/m<sup>2</sup>(wet)

塗布方法 : ロールコート等

塗布速度 : 100m/分(目安)

#### 第三工程[乾燥]

乾燥温度 : 100°C以上

### 3. ラミネート強度評価例

#### <評価方法>

##### AC 剤の種類

- ①オルガチックス WS-700
- ②ポリエチレンイミン(9.5wt%のポリエチレンイミン水溶液を使用)

##### AC 剤塗布条件

バーコーターNo.3 使用(塗布量:4.5g/m<sup>2</sup>(wet))  
乾燥条件:100℃×30 秒

##### 基材

- OPP :片面コロナ処理 U-1 20μm(東セロ社製)
- PET :片面コロナ処理 E5102 12μm(東洋紡社製)
- ONy :片面コロナ処理 サントニール SNR 25μm(三菱樹脂社製)
- AL :JIS H4160 1N30 7μm(東洋アルミニウム社製) 7μm
- 蒸着AL :ダイアラスター 12μm 麗光社製

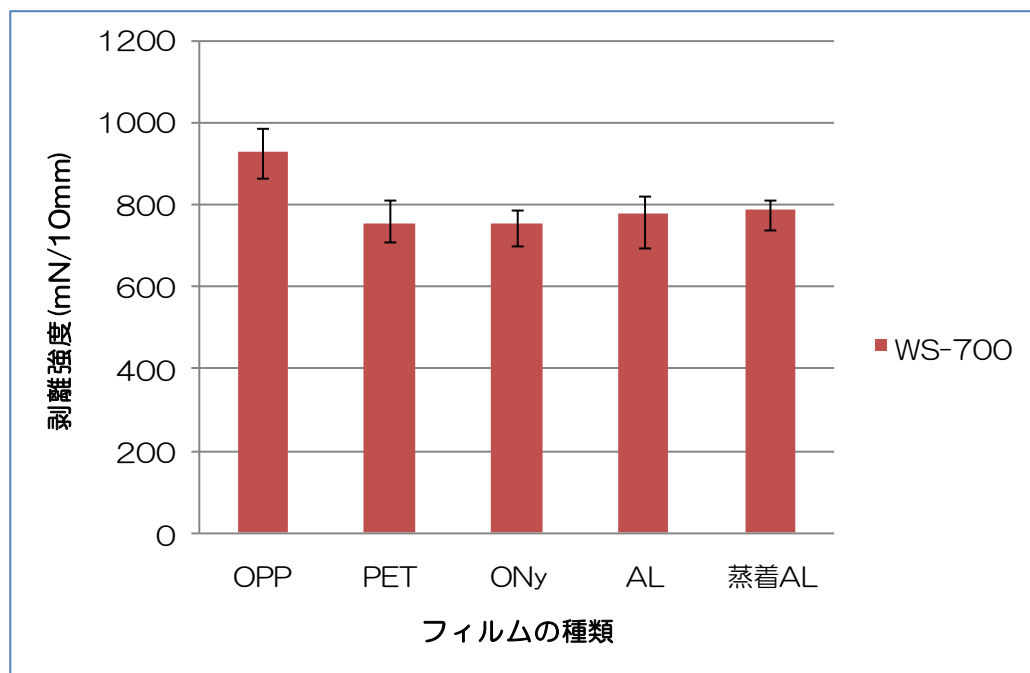
##### ラミネート条件

PE 厚さ: 30 ミクロン  
PE 温度:310℃  
ラミネート速度:30m/分

##### ラミネート強度測定条件

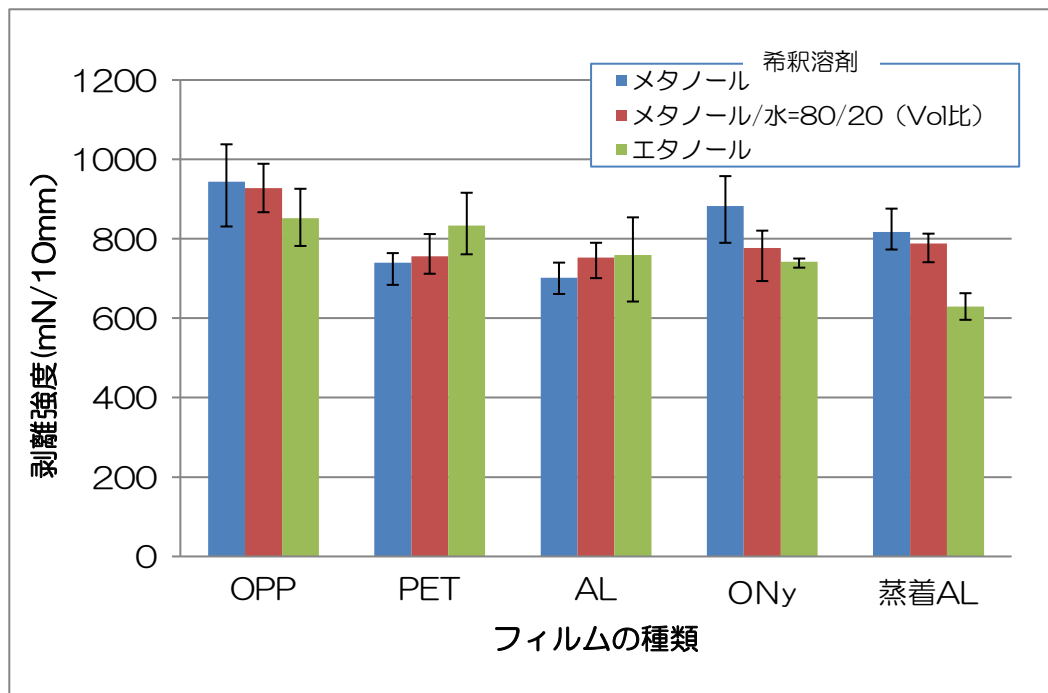
引張試験機:株式会社エー・アンド・デイ社製 テンシロン万能材料試験機 RTG-1310  
引張速度:20mm/分  
テストサンプルの幅:10mm

#### 3-1. 各種フィルムにおけるラミネート強度

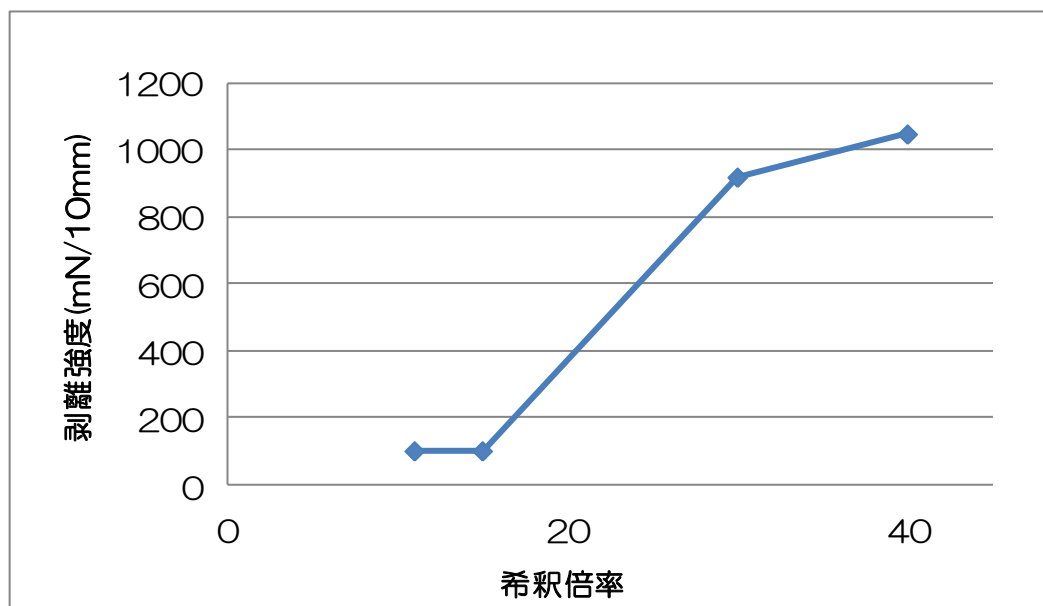


\* 希釈溶剤:メタノール/水=80/20(Vol比)

### 3-2. 各種フィルムにおける希釈溶剤の種類ラミネート強度



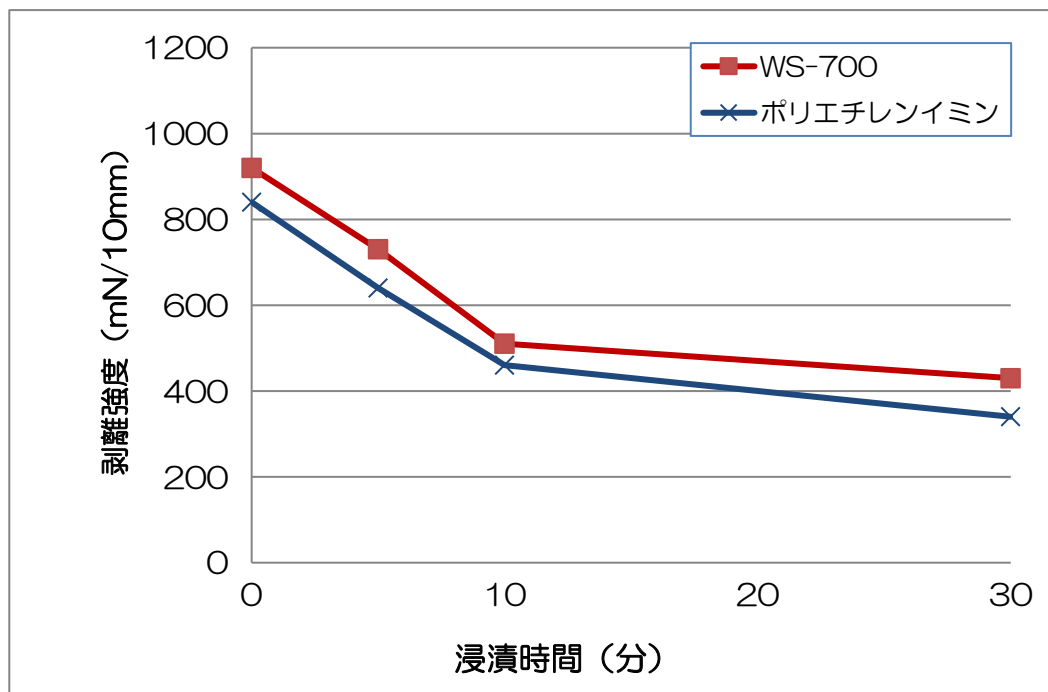
### 3-3. OPPフィルム使用時における希釈倍率とラミネート強度



\* 希釈溶剤: メタノール/水=80/20(体積比)

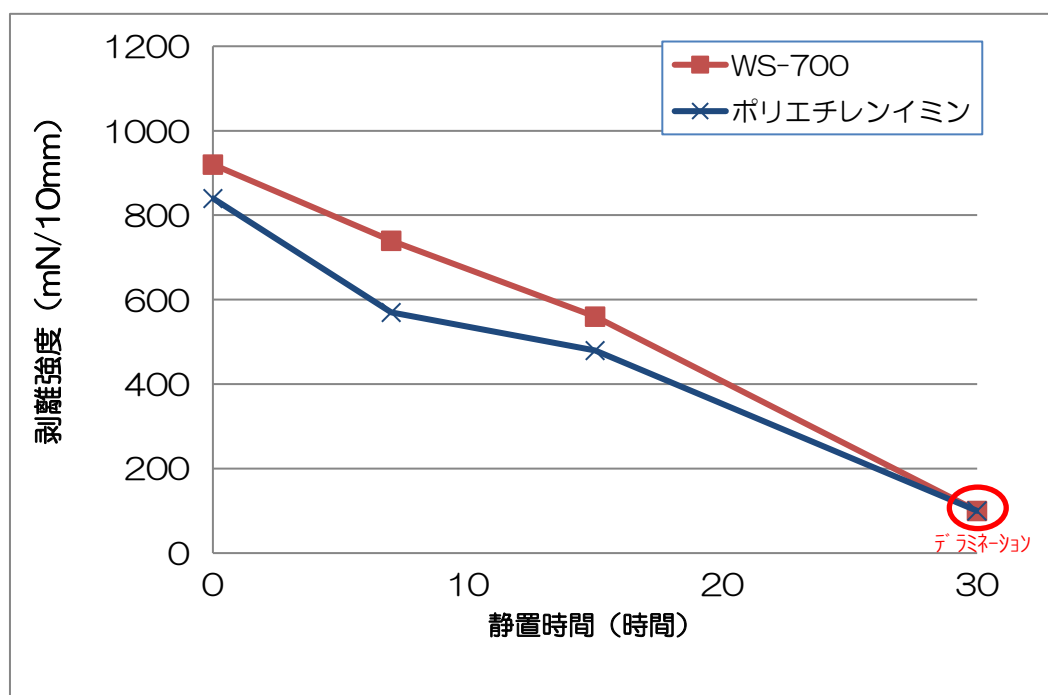
### 3-4. 耐水性、耐湿性試験におけるラミネート強度

耐水性評価条件: 30°Cの水に所定時間ラミネートフィルムを浸漬した後、剥離強度を測定した。



\* 希釈溶剤:メタノール/水=80/20(vol比)

耐湿性評価条件: 40°C、90%RH 下に所定時間ラミネートフィルムを静置した後、剥離強度を測定した。



\* 希釈溶剤:メタノール/水=80/20(vol比)

### 3-5. 注意事項

#### 「AC 剤調整時の注意」

希釈溶剤の水とアルコールの比率は自由に調整可能です。但し、アルコール分が 80%以上の場合は、塗布フィルム面のインキの溶出に注意して下さい。また水が 20%以上の場合は、乾燥条件に注意して下さい。

#### 「コーティング時の注意」

- 1)使用残となった AC 液は再度使用できますが、液汚れがひどい場合は新しい液と交換して下さい。
- 2)オフラインでの使用は、ブロッキングの可能性がございますので避けて下さい。

#### 「乾燥時の注意」

乾燥は十分に行って下さい。未乾燥のままラミネートを行うと、接着不良、臭気などの原因となります。

#### 「その他の注意」

オルガチックス WS-700 は、銅及び黄銅等の銅を含む合金と反応し、青緑色の錯塩を形成するため、接触を避けて下さい。

上記は基本的な注意事項であります。ご使用前には必ず SDS をご参照下さい。

最後に、本資料に記載された内容は、現時点で入手できたデータに基づく情報提供を目的としたものであり、いかなる記載内容も保証するものではありません。

問い合わせ先      マツモトファインケミカル株式会社

営業部    千葉県市川市南八幡 5-13-2  
Tel    047-393-6330  
Fax    047-393-1063

大阪営業所    大阪府中央区瓦町 3-4-15  
瓦町 SFビル 6F  
Tel    06-7654-6862  
Fax    06-7655-2087

URL : <http://www.m-chem.co.jp>